

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所						
	作成責任者	衣川 正彦						
	事業名	額田ダシまつり補助事業						
	会計情報	款 総務費	項 総務管理費	目 地域交流推進費	会計 一般会計	事業コード 130321	決算付属資料 86	頁
	施策体系	施策コード 020601	施策名 文化財を適切に保護・保存する					
	開始年度	平成18年度(2006)						
	終了予定年度	令和2年度(2020)						
	関連計画等	-						
	根拠法令等	額田ダシまつり(額田のダシ振興会)補助金交付に関する要綱、額田ダシまつり(額田区自治会長会)補助金交付に関する要綱						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的(あるべき姿)	京都府及び福知山市無形民族文化財に登録されている額田のダシまつり(江戸時代から続く独自の伝統文化)を後世に継承し、観光資源として広くPRする。				
	対象者	観光客及び額田地域住民	対象者数	10,000	単位あたりコスト	0.1
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	「額田ダシ振興会」・「額田区自治会長会」				
	事業概要	「額田ダシ振興会」及び「額田区自治会長会」に補助金を交付する。 額田ダシまつりの概要 ・実施日：10月第2土曜日、日曜日 ・実施場所：福知山市夜久野町額田地内 ・事業内容：宣伝用チラシやポスターの製作及び案内看板の設置や、上ダシ・下ダシ(五穀豊穣に感謝して野菜等の「つくりもん」)を制作、展示する。				
	主な経費と具体的内容(N-1年度実績)	項目	具体的な内容		H30経費	
		負担金補助及び交付金	額田のダシ振興会の額田のダシまつり広報活動に対する補助(総事業費302千円)		136	
	負担金補助及び交付金	額田区自治会長会のダシ制作に対する補助(総事業費400千円)		90		
関連事業						

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	245	230	226	223	223			
	②補正予算	0	0	0	0				
	③流充用額	0	0	0	0				
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
予算と執行の状況	前年度繰越		0	0	0				
	次年度繰越		0	0	0				
	一般財源	245	91	0	0	0			
	国支出金	0	0	0	0	0			
	府支出金	0	0	0	0	0			
	地方債	0	0	0	0	0			
その他特財	0	139	226	223	223				
主な利用特財(N-1年度実績値)	特財名称	ふるさと創生事業基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	226	決算付属資料	36	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.11/0	0.11 / 0	0.1 / 0	0.1 / 0					
⑤概算人件費	880	880	800	800					
⑥総事業費(①+②+③+④+⑤)	1,125	1,110	1,026	1,023					
⑦執行額	245	230	226						
執行率(⑦/⑥×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%					

業績指標	成果実績(アウトカム)実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入り込み客数	人	6,000/10,000	5,000/10,000	5,000/10,000	/	10,000
活動実績(アウトプット)実績/当初見込	下ダシ製作数	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		個	7 / 7	7 / 7	7 / 7	/	7	7
	単位あたりコスト		35.0	32.9	32.3			
	上ダシ製作数	個	2 / 2	2 / 2	2 / 2	/	2	2
	単位あたりコスト		122.5	115.0	113.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに対する支援が必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	事業の大半は、地元負担で賄っている。平成30年度も補助金の一部を減額した。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	京都府登録無形民族文化財に指定されており、地域文化の継承だけでなく、特色ある観光資源としての価値も注目されている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	夜久野学園や保育園のダン制作により、伝統文化の継承目的は達成できているが、入込客数は減少している。		
今後の課題及び方向性	入込客数の減少により、観光振興に問題があるが、地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向けて、市として支援を継続する必要がある。 また、「福知山観光地域づくりセンター」・「海の京都、森の京都DMO」等と連携し、インバウンド対策、PR戦略等を検討して行く。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	<p>○額田ダン振興会補助については、令和元年度に補助金2.5%の削減を行い、令和2年度に向けては補助金の交付先に協賛金等資金獲得に努めてもらうことで事業の安定を図る。 (府の補助金については対象事業がない)</p> <p>【H30棚卸による見直し状況】 事業費の1/2を上限として、補助金に頼りきらない協賛金等により資金獲得に努めてもらう。</p>
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	文化財保全事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640103	決算付属資料	240	頁
	施策体系	施策コード	020601	施策名	文化財を適切に保護・保存する									
	開始年度	平成4年度(1992)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等													
	根拠法令等	文化財保全補助金												
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	国・府・市指定文化財の保全・保護を図り、後世に貴重な文化財を伝える。									
	対象者	国・府・市指定文化財	対象者数	単位あたりコスト							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	所有者の実施する指定文化財にかかる修理・保全・防災事業について助言を行うとともに補助金を交付する。補助割合 国・府1/2以内 市は所有者負担額の1/2以内。									
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容	H30経費							
関連事業	なし										

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額					
配当予算	①当初	1,265	1,813	1,800	1,800	1,800				
	②補正予算	0	296	930						
	③流充用額									
	④繰越額計	0	0	0	0	0				
前年度繰越										
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	1,265	899	1,806	1,800	1,800				
	国支出金	0	0	0	0					
	府支出金	0	0	0	0					
	地方債	0	0	0	0					
	その他特財	0	1,210	924	0					
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	ふるさと納税基金		種類	基金繰入金	実績金額	924	決算付属資料	38	頁
	特財名称			種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0.18/0.14	0.33 / 0.05	0.45 / 0.15	0.45 / 0.15						
⑤概算人件費	1,790	2,765	3,975	3,975						
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	3,055	4,874	6,705	5,775						
⑦執行額	867	2,109	2,730	0						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	68.5%	100.0%	100.0%	0.0%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		維持管理・修繕未解決事項	-	0	0	0	/ 0	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		維持管理・修繕実施件数	件	8/13	16/11	17/12	/ 12	-
	単位あたりコスト		108.4	131.8	160.5			
	単位あたりコスト					/		

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理、修繕のニーズは高い ・財団等の補助はあるが確実性は低い ・後世に伝えるため文化財の保護・保存ため優先度は高い
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	<ul style="list-style-type: none"> ・所有者負担は全事業費の1/4以上であり妥当な割合である。 ・専門的な見地が必要であり、コスト比較は難しい部分がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	<ul style="list-style-type: none"> ・年度ごとに申請件数の増減があり、成果目標を立てにくい。事前相談などで次年度以降の見込み目標数値を決めていく必要がある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>貴重な文化財を後世に伝え残すことは地域資源として次世代への投資ともなっており、補助事業としては有効である。達成状況については、年度ごとに増減があるため件数としての評価は難しい。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>補助事業の実施により、貴重な文化財を保護し未来へと伝えることができ、今後も継続して実施していく。未指定文化財への補助について京都府の補助制度を有効に活用できるよう周知の啓発を図っていく必要がある。</p>	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	文化財維持管理に係る経費、大原神社社殿群修理、観音寺防虫・環境保全地区維持に係る経費を所有者へ補助し、貴重な文化財を後世へ伝え残す。
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	文化財整理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640107	決算付属資料	240	頁
	施策体系	施策コード	020601	施策名	文化財を適切に保護・保存する									
	開始年度	平成元年度(1989)												
	終了予定年度	令和2年度(2020)												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	・文化財資料の整理作業 ・埋蔵文化財収蔵庫(天津)の維持管理費 以上2点を事業目的とする。										
	対象者	文化財資料	対象者数	100,000	単位あたりコスト	0.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス(株)										
	事業概要	・埋蔵文化財保管倉庫の管理運営 ・埋蔵文化財出土品の適切な保管と管理を行うため施設管理と運営を行う。 ・未整理文化財の整理を行い、展示及び教材として活用を行う。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		賃金	臨時職員賃金							341		
需用費		消耗品、燃料費、光熱水費							68			
役務費		通信運搬費、保険料							62			
使用料及び賃借料		複写機使用料							95			
共済費・委託料・備品購入費	労災保険料1、機械警備27、備品購入37							65				
関連事業	なし											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	1,383	1,383	735	1,283	1,122
		②補正予算			0		
		③流充用額	△ 28	0	△ 104		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越	前年度繰越			0	0	
		次年度繰越			0	0	
		繰越額			0	0	
	財源内訳 (①④⑤内訳)	一般財源	1,353	1,381	631	1,283	1,122
		国支出金	0	0	0	0	
		府支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
	その他特財	2	2	0	0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.13/0.1	0.12 / 0.1	0.33 / 0.05	0.33 / 0.05			
⑤概算人件費	1,290	1,210	2,765	2,765			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	2,645	2,593	3,396	4,048			
⑦執行額	1,261	1,225	631	0			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	93.1%	88.6%	100.0%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		資料の保管状況	—	異常なし	異常なし	異常なし	/ 異常なし	異常なし
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		ミニ企画展	回	1/2	1/2	7/2	/ 2	2
		単位あたりコスト		1261.0	1225.0	90.1	/	
単位あたりコスト					/			

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・文化財資料は地域資源である。この地域資源の保管は市民の財産であり今後の活用が期待できる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・展示回数が多ければ良いものでもなく、受益者との負担関係、単位あたりコストを明確にするのは難しい。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・資料の保管は文化財保護の基本であり成果目標は適切である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		文化財資料の整理作業及び文化財資料を保管する施設の維持管理は後世に貴重な文化財を伝え残すのに不可欠なものである。また、資料の劣化、散逸を防ぎ後世に伝えるためにも有効である。	
今後の課題及び方向性		<ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化に伴う設備の課題、維持管理、修繕費等の発生。 ・保管資料の利活用を図るため展示や資料の貸出を更に進める必要がある。 	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針		方針区分	内 容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	文化財収蔵庫の維持管理費及び埋蔵文化財出土遺物の再整理を引き続き行なう	
		予算額の反映状況(対H31)	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充		

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	小・中学校保管歴史資料悉皆調査事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640124	決算付属資料	240	頁
	施策体系	施策コード	020601	施策名	文化財を適切に保護・保存する									
	開始年度	平成28年度(2016)												
	終了予定年度	平成30年度(2018)												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	市内小中学校の統廃合により学校教科書等の歴史資料が散逸する恐れが出てきているため、悉皆調査を行い所在の把握と保管の検討を行う。											
	対象者	学校保管歴史資料	対象者数	4,576	単位あたりコスト	0.7							
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()											
	委託先・実施主体等												
	事業概要	・平成28年度 資料把握のための悉皆調査 ・平成29年度 資料詳細調査と資料のデジタル化 ・平成30年度 資料のデジタル化											
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容								H30経費		
	報償費	調査員謝礼								148			
	需用費	消耗品費								31			
	関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	369	329	259	0	
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 60	0	△ 80		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越						
次年度繰越						
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	309	329	179	0	0
	国支支出金	0	0	0	0	
	府支支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.04/0.25	0.03 / 0.25	0.3 / 0.3	0 / 0		
⑤概算人件費	945	865	3,150	0		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	1,254	1,194	3,329	0		
⑦執行額	212	236	179	0		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	68.6%	71.7%	100.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		調査資料数	件	4240/1000	336/500	/	/	4576
	デジタル化資料数	点	200/200	6539/1000	21000/400	/	21000	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	調査実施校	校	29/15	8/8	/	/	37	
	単位あたりコスト		7.3	29.5	0.0			
	単位あたりコスト							

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・社会的にも学校の統廃合による学校保管資料の散逸が心配されている中での取り組みであり時代のニーズに適合している。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・市職員が直接調査を実施しており、必要最小限度のコストとなっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	・計画通りに実施がなされ有効性は高い。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		市内小中学校に保管してある資料を把握することができ、後世に貴重な文化財を伝えることができる。また、学習教材としても活用が図れる。	
今後の課題及び方向性		これまでの調査成果を活かし、学校における歴史資料の保管と活用に向けて方向性を考えたい。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
所 見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	平成30年度事業終了
	予算額への反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課						
	作成責任者	西村正芳						
	事業名	市内遺跡発掘調査事業(国庫補助事業)						
	会計情報	款 教育費	項 社会教育費	目 社会教育総務費	会計 一般会計	事業コード 640125	決算付属資料 240	頁
	施策体系	施策コード 020601	施策名 文化財を適切に保護・保存する					
	開始年度	平成23年度(2011)						
	終了予定年度	令和2年度(2020)						
	関連計画等							
	根拠法令等	文化財保護法						
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	埋蔵文化財の保護保存のため、猪崎城跡の範囲内容確認発掘調査を行う。					
	対象者	埋蔵文化財	対象者数	1	単位あたりコスト	6,112.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	(公財)シルバー人材センター、(株)アコード					
	事業概要	・猪崎城跡発掘調査 遺跡の範囲内容確認					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費	
		賃金	臨時職員賃金			54	
需用費		消耗品、燃料費、印刷製本費			187		
委託料		作業委託 実測委託			1,706		
使用料及び賃借料		自動車借上料			151		
旅費	旅費			14			
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当予算	①当初	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
		②補正予算			0		
		③流充用額	11	45	112		
		④繰越額計	0	0	0	0	0
	前年度繰越			0	0	0	
		次年度繰越			0	0	
	財源内訳 (①④⑥内訳)	一般財源	511	545	612	500	500
		国支出金	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		府支出金	500	500	500	500	500
		地方債	0	0	0	0	0
		その他特財	0	0	0	0	0
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金	種類 国庫支出金	実績金額 1000	決算付属資料 20	頁	
		特財名称 埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金	種類 府支出金	実績金額 500	決算付属資料 28	頁	
	人件費	0.32/0.03	0.2 / 0	0.5 / 0	0.5 / 0		
⑤概算人件費	2,635	1,600	4,000	4,000			
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	4,646	3,645	6,112	6,000			
⑦執行額	2,010	2,044	2,112	0			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		調査件数	件	1/1	1/1	1/1	/ 1	0
	保存処理点数	点	7/7	14/13	/	/		
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		調査件数	件	1/1	1/1	1/1	/ 1	0
		単位あたりコスト		2010.0	2044.0	2112.0		
保存処理点数		点	7/7	14/13		/		
単位あたりコスト		287.1	146.0					

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	埋蔵文化財の保護の観点からも事業実施の必要性は高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	直営ではあるが、事業に必要な業務については複数業者から見積もりを徴取するなどコスト比較をおこなっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	計画通り事業が実施され有効性は高い
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		失われていく埋蔵文化財の記録保存を行うことができています。	
今後の課題及び方向性		平成31年度も引き続き周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲内容確認の発掘調査を行う必要がある。	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針 担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input checked="" type="checkbox"/> 事業の見直しなし	開発に対応するため遺跡の範囲内容を確認する。対象遺跡は川北東禅寺跡。
予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	文化財収蔵庫維持管理事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640137	決算付属資料	242	頁
	施策体系	施策コード	020601	施策名	文化財を適切に保護・保存する									
	開始年度	平成29年度(2017)												
	終了予定年度	平成30年度(2018)												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	文化財収蔵庫(旧東部保健福祉センター)の維持管理を行い、文化財資料の適切な保管と一括管理を行う。										
	対象者	収蔵庫	対象者数	1	単位あたりコスト	3,371.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	総合警備保障㈱京都支社 荒河電気設備管理事務所										
	事業概要	文化財収蔵庫の維持管理費										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費		
		需用費	光熱水費、印刷製本費							328		
需用費		修繕料							119			
役務費		電話代							93			
委託料		機械警備、電気工作物保守管理委託料							230			
工事請負費	高圧から低圧への変更工事							841				
関連事業												

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	0	1,446	1,396	0	
	②補正予算	0	281	0		
	③流充用額			215		
	④繰越額計	0	0	0	0	0
前年度繰越			0	0	0	
			0	0	0	
予算と執行の状況 財源内訳(①④⑤内訳)	一般財源	0	1,727	1,611	0	0
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0/0	0.08 / 0.05	0.22 / 0	0 / 0		
⑤概算人件費	0	765	1,760	0		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	2,492	3,371	0		
⑦執行額	0	1,727	1,611	0		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	0.0%	100.0%	100.0%			

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		資料の維持管理・修繕未解決事項	件	/	/	0/0	0/0	/ 0
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	収蔵資料毀損件数	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		件	件	/	0/0	0/0	/ 0	0
		単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		
		単位あたりコスト					/	

項 目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	貴重な文化財資料を保管・活用し、未来へ伝えていく施設として社会的ニーズは高い。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	建物の維持管理、資料の保管管理は必要最低限に絞っている。また、電気については高圧から低圧への切替工事を行いコスト削減につながった。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	実績は収蔵資料を異常なく保管管理することであり、適切に把握を行っている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		資料の維持管理を適切に行なった。現時点での目的及び指標は達成できている。	
今後の課題及び方向性		<ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化による修繕が必要になる場合もあり、貴重な資料を未来へ引き継ぐため施設のメンテナンスを適宜行う必要がある。 平成31年度は文化財整理事業へ統合する。 	

所 見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内 容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和元年度に「文化財整理事業」と統合
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート(3次公表)

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 文化・スポーツ振興課												
	作成責任者	西村正芳												
	事業名	日本の鬼の交流博物館設備改修事業												
	会計情報	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費	会計	一般会計	事業コード	640208	決算付属資料	242	頁
	施策体系	施策コード	020601	施策名	文化財を適切に保護・保存する									
	開始年度	平成21年度(2009)												
	終了予定年度	平成30年度(2018)												
	関連計画等													
	根拠法令等													
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()												

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	日本の鬼の交流博物館において老朽化した設備の改修を進めることにより、来館者へ快適な観覧環境を提供するとともに、保管資料の適切な管理を行う。									
	対象者	日本の鬼の交流博物館	対象者数	1	単位あたりコスト	3,291.0					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()									
	委託先・実施主体等										
	事業概要	老朽化した施設の修繕、設備の修繕									
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費	
	工事請負費	エアコン取替え工事							1,782		
関連事業											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額				
配当予算	①当初	0	1,900	2,000	0				
	②補正予算	0	122	0					
	③流充用額			△ 69					
	④繰越額計	0	0	0	0	0			
前年度繰越									
予算と執行の状況	一般財源	0	122	149	0	0			
	国支出金	0	0	0	0				
	府支出金	0	0	0	0				
	地方債	0	0	0	0				
	その他特財	0	1,900	1,782	0				
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	地域振興施設維持補修基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	1,782	決算付属資料	36	頁
	特財名称		種類		実績金額		決算付属資料		頁
人件費	0/0	0.13 / 0	0.17 / 0	0 / 0					
⑤概算人件費	0	1,040	1,360	0					
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	0	3,062	3,291	0					
⑦執行額	0	1,922	1,782	0					
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	0.0%	95.1%	92.3%						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		維持管理・修繕未解決事項	件	/	0/0	0/0	/	0
				/	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		維持管理・修繕実施件数	件	/	3/3	1/1	/	0
		単位あたりコスト		0.0	640.7	1782.0		
	単位あたりコスト							

	項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○ 館の運営と維持管理上、必要であり優先度も高い。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○ 条例・規則に基づいて事業を実施しており、効率的かつ妥当なコストである。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○ 施設の長寿命化と来館者へのサービスにつながる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	事業の実施により平成30年度の未解決事項はなく、目的は達成されたものと考ええる。	
今後の課題及び方向性	施設の老朽化が進む中、鬼文化の情報発信基地として維持していく必要があるため可能な範囲の中で適宜建物のメンテナンスが必要である。		

	所見
庁内及び外部による評価 (二次評価) (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
来年度方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	令和元年度に「日本の鬼の交流博物館運営事業」と統合
	予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充